

令和3年度 共同現地調査・通学路調査点検箇所一覧

(大仙市教育委員会 通学路・危険箇所調査より)

地域名	場所	状況	現地調査	対応	備考
大曲中	パチンコボンボン横交差点	大曲中学校生が多数通行する。南北の一時停止を守らない車がある。交差点の一時不停止による事故の危険がある。横断歩道の要望をしている。	あり	【大仙署】朝に現場を確認する。現場の状況次第で、交差点南北にかけて横断歩道を両側に、4年度施行分として県本部へ要望を検討する。	横断歩道が設置される場合は、交差点の外側線をセンターよりに直角に近いように設置し、横断中の生徒の巻き込みを防ぐ。
横堀小	変則十字路	優先道路が分かりにくい。横断の際注意が必要である。	あり	【道路河川課】南側路線の側溝改良を行い、歩行者の安全確保とともに南側からの交差点視界の改善を図る。 【生活環境課】交差点西側用の看板(STOP左右確認)、南側用の看板(通学路関係)を仙北支所へ渡す。 【仙北支所】交差点西側にSTOP左右確認の看板、南側に通学路関係の看板を設置する。	南←→東が主な交通の流れとなる。東と西に一時停止をつけ、変則ではない十字路として認識させる方法もあるが、地元の人が慣れずにかえって事故を生む可能性もあるため却下。南←→東の優先を示すドットラインも検討材料ではあるが、交通の流れが大きく変わらない限りは引かず現状維持が最も適正と考えられる。また、南←→東の曲線部ゼブララインについては、ゼブラを避け車がセンターよりになってしまうことから、現ゼブララインが消えたら引き直しは行わない。
大曲西中	105号線から入り、大曲西中前をスキー場に向かう道路と、西中学校の脇道の交差点	停止の標識がないため、東側の脇道から来る車が停止せず学校前を通過していく。生徒が道路を横断して校門に入る際、危険なときがある。	あり	【道路河川課】陥没部をパッチングしたのち、ドットラインを2本(外側線沿い、側溝の手前沿い)引く。	T字路のため一時停止線や標識の設置はそぐわない箇所である。
南外小	南外字本宿地内	近接する橋が架け替えられたことにより、朝晩の交通量が増加している。道幅も狭く車道と歩道が分かれていないことから大変危険なため、待避所や速度規制看板等の対応は可能か。	あり	【南外支所】通学路関係の看板を設置する。	当該路線の側溝改良を終えた後は、外側線を引くことも検討していく。
南外小	南外小前クランク	南外小学校前の主要地方道神岡南外東由利線が直角カーブとなっており、見通しが悪く、事故も多く危険である。安全対策はできないか。	あり	【道路河川課】通学路調査プログラムに掲載し、道路改良の事業化を図る。継続して要望をしていく。	事業化された際、どのような方式で道路改良をしていくかはまだ未定である。(例:線形改良など)
大曲中	堤防からそばや久兵衛に向かう坂道	例年、春先に坂道のアスファルト部分に砂利が多くある。除雪した際に運んできた小石か。ここを下る際転倒事故が起きる。	なし	雪解け後の砂利等の除去を市で検討してもらいたい。 →【道路河川課】砂利等の除去を検討する。	
	富士見町のよねや前の通り	幅員及び路側帯が狭く、4月、道路脇の段差にひっかかり転倒した生徒がいる。また、スピードを出す車が多い。	なし	市で看板設置をしてもらいたい。 →【生活環境課】スピード抑制を図る看板を設置する。	
豊成小	スクールバス停車場下村十字路付近	街頭がなく、日暮れが早い時期は自動車から歩行者が見えにくい。	なし	市で街灯の設置を検討してもらいたい。 →【中仙支所農林建設課】現地を調査し、対応について検討する。	